

設 立 趣 旨 書

特定非営利活動法人まちづくりカレッジSakai

1 法人の設立の経緯や動機または法人格が必要となった理由

高齢化や情報化が進展する中、豊かな人生を送るうえで、生涯学習は今や多くの人たちの関心ごとになっている。また、単に講座やセミナーに参加するばかりでなく、自らボランティア活動の実践を通じて、様々な「学び」を体験しようとする人たちも増えてきている。

その一方で、真に豊かな社会を実現するためには、自らが生活の拠点とする地域そのものに目を向け、人間同士のつながりを深めつつ、一人ひとりの実践の積み重ねによって、共通の課題を解決していく努力が求められている。

まさに、まちづくりとは、その地域に住んでいる人たちが、より良い暮らしの実現を目指し、これからも住み続けたいと思える「まち」を作ることです。

このような時代の流れの中で、坂井市における生涯学習や社会教育に関わる活動を行ってきた者が中心になり、生涯学習のさらなる推進と市民の力による地域づくりの実現を目指して、非営利の任意活動団体「まちづくりカレッジSakai」を設立し、活動を開始した。

しかし、一人ひとりの市民が「学び」を通して力をつけるだけでなく、様々な人や地域団体との中で抱えている問題など地域に存在する課題の解決を図っていくことが必要になっている。

そのため、講座やセミナーの開催など人材育成事業の「学びの場」、まちの魅力発信の広報事業、各団体への実態調査の調査研究事業の「伝える場」、市民同士が交流する機会の提供の普及啓発事業の「行動の場」を確保することで今までの活動を活性化し、多くの市民の共感を得て、防災や健康など地域の課題解決のために参加する人を増やしていきたいと考えている。

また、既に坂井市からは、当団体の活動目的や活動内容が評価され、平成 31 年度のまちづくり事業実施について委託したい旨の打診を受けている。

一方、このような活動を行うに当たって、公正かつ透明性の高い会計処理を行い社会的な信用を得ることも必要であると考えます。

以上のことから、これまで任意の団体としての活動を特定非営利活動法人とし

の活動に格上げし、多くの人々の参画を促すとともに活動内容の充実と継続性を高めたいと考えている。

2 法人の目的

この法人は、「住みたいまち」「住んでいて幸せを感じるまち」を実現するために、多様な人と地域をつなげ、市民がワクワク・楽しみながら、まちづくりに参加・参画できるきっかけをつくることを目的とします。

3 2の目的を達成するための特定非営利活動

1. まちづくりの推進を図る活動
2. 社会教育の推進を図る活動

4 2の目的を達成するための特定非営利活動に係る事業

- ①まちづくりに関する普及・啓発事業
- ②まちづくりに関する調査・研究事業
- ③まちづくりに関する人材育成・活動支援事業
- ④まちづくりに関する広報活動

5 主な事業およびその事業が営利を目的とせず、不特定・多数の利益に寄与する説明

営利を目的とせず、多くの市民が「まちづくり」に参画できる事業として活動できる体制をとり実施していく。年度末利益が出た場合は、翌年に繰りこし事業費にあてる。

6 法人設立の意思表示・決意

個人では成し遂げることが不可能だったことをNPO法人「まちづくりカレッジ Sakai」を立ち上げることで多くの市民を取り込み市民一体となった取組、「住みたいまち」「住んでいて幸せを感じるまち」を実現していきます。